

谷野遺跡発掘調査現地説明会資料

遺跡名：谷野遺跡

原因事業名：一般地方道蓮^{はちすきょう}峡線地方道路交付金工事

調査主体・担当：三重県教育委員会 三重県埋蔵文化財センター

調査協力：地元自治会・松阪市教育委員会・三重県松阪建設事務所

日時：平成20年11月15日（土）13：30～15：00

所在地：三重県松阪市飯高町宮本

調査期間：平成20年9月～12月

はじめに

谷野遺跡は、櫛田川右岸にある戦国時代（今から約500年前）の集落跡です。三重県埋蔵文化財センターでは、この遺跡で道路建設が行われることになりましたので、9月から遺跡の記録を残すための発掘調査を行ってきました。

このたび、その成果がまとまりましたので、現地説明会を行うことになりました。

周辺の遺跡

谷野遺跡の東の山には、谷野城跡があります。地元では源平合戦^{げんぺいかっせん}の頃（今から約850年前）の城という伝承がありますが、戦国時代頃の城の可能性もあります。櫛田川の対岸には、岸本遺跡^{きしもと}があります。この遺跡でも発掘調査が行われ、縄文時代の遺物や鎌倉から室町時代の集落跡が見つかっています。

戦国時代の屋敷

裏面の図にある小さな穴は建物（掘立柱建物）の柱の跡です。このような柱穴が集中する場所が3ヶ所で見つかりました。それぞれが数棟の建物からなる屋敷と思われます。

屋敷1

掘立柱建物^{ほったてばしらたてもの} 他の屋敷に比べて、建物の柱穴が大きく、深いものが多いです。深い柱穴は60センチを越えるものもあります。建物の大きさや数は検討中ですが、この場所で建物を何回も建て直していたことがわかります。

竪穴建物^{たてあなたてもの} 地面を浅く掘り下げ、周囲に小さな柱を建てたと思われる建物です。柱穴の中には、斜めに掘られているものもあり、柱を斜めに建てていたことがわかります。建物の中からは1500年代中頃の土器や焼けた土が出土しました。

このような建物は縄文時代からありますが、戦国時代のものはとても珍しいです。「三重県最新」の竪穴建物といってもよいでしょう。作業場として使っていたと考えています。

炉跡^{ろあと} 1.3m×1.1mの穴を掘り、中で火を焚いた跡が見つかりました。周囲の土が赤く焼けています。

石組土坑^{いしぐみどこう} 石が並べられた、一辺3.5m程の四角い穴が見つかりました。作業場、倉庫などの使い道が考えられます。

土坑群^{どこうぐん} 屋敷の西側には、直径1m程の大きな穴がいくつもあります。土器などが出土するものはあまりありませんでした。「ゴミ穴」なのかもしれません。

屋敷2

掘立柱建物 ここでも多くの柱穴があり、建物が建っていたことがわかります。柱穴の中には、底に石（根石）が置かれているものがあります。

屋敷3

掘立柱建物 やや大ぶりの柱穴が見つかりました。ここでは最低2棟の掘立柱建物があったことがわかります。

土坑群 屋敷1と同じような大きな穴が見つかりました。これらの穴からも遺物はほとんど出土しませんでした。

出土した生活用具

皿（土師器） 屋敷1からは素焼きの小さな皿が多く出土しました。食器・さかずき・灯明皿^{とうみょうざら}などの使い道が考えられます。

鍋（土師器）^{なべ} 鍋も素焼きのものが多く見つかりました。外面にススがついています。戦国時代のものがほとんどです。

椀（陶器・磁器）^{わん} 褐色のものは「天目茶碗^{てんもくちawan}」という椀です。尾張^{おわり}（今の愛知県）で作られていました。青緑色のものは「青磁^{せいじ}」の椀です。中国からの輸入品です。

甕（陶器）^{かめ} 常滑^{とこなめ}で作られた大きな甕の破片が見つかりました。水をたくわえていたのでしょうか。

小柄^{こづか} 鉄製の小さな刃物で、刀に装着することが多いです。

火打鎌^{ひうちがま} 火をおこすための鉄製の道具です。火打石^{ひうちいし}も出土しています。高い熱で一部が溶けています。

キセル タバコをすうための管です。銅でできています。

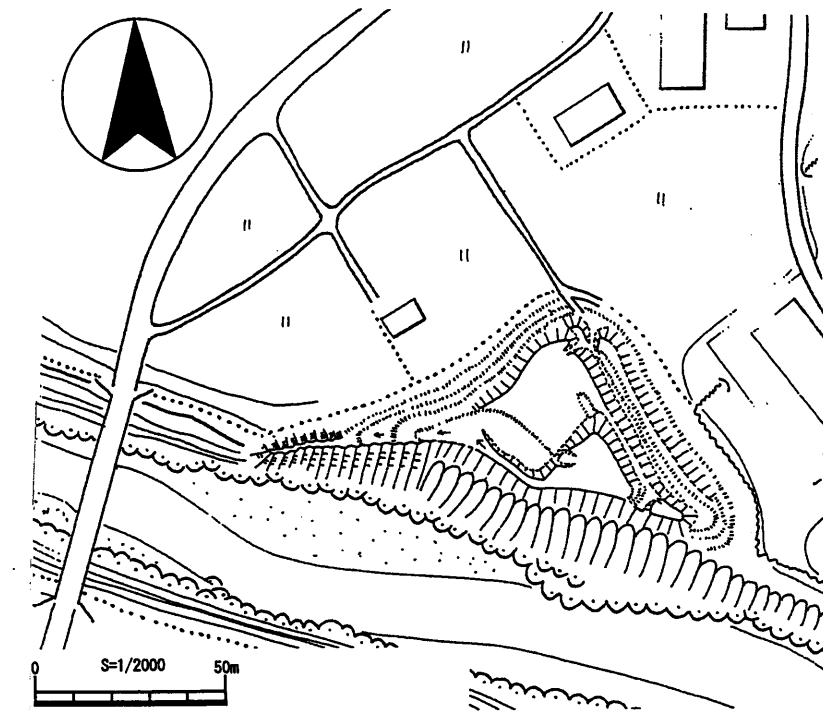
まとめ

谷野遺跡の発掘調査では次のようなことがわかりました。

- ① 戦国時代の屋敷が見つかり生活用具が出土したことから、当時の生活の様子がよくわかります。

② 「屋敷1」からは、住居（掘立柱建物）のほかに、作業場（竪穴建物）や炉跡がみつかっています。一部が溶けた火打鎌も出土しており、金属加工をしていた職人の屋敷であったと考えています。

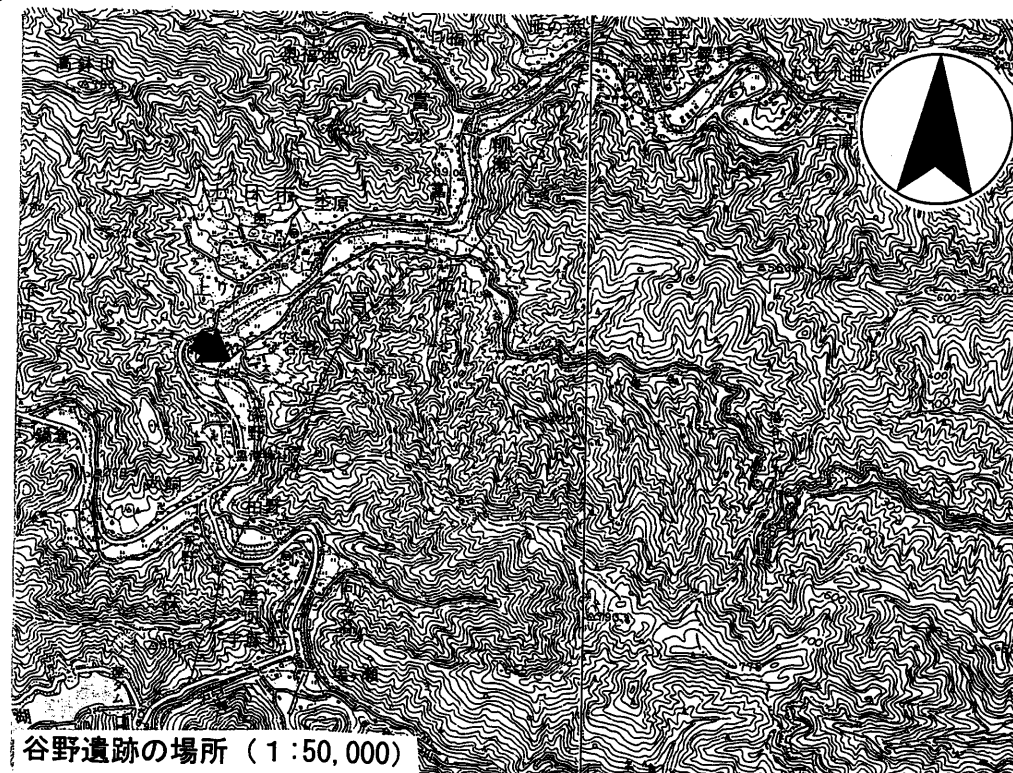
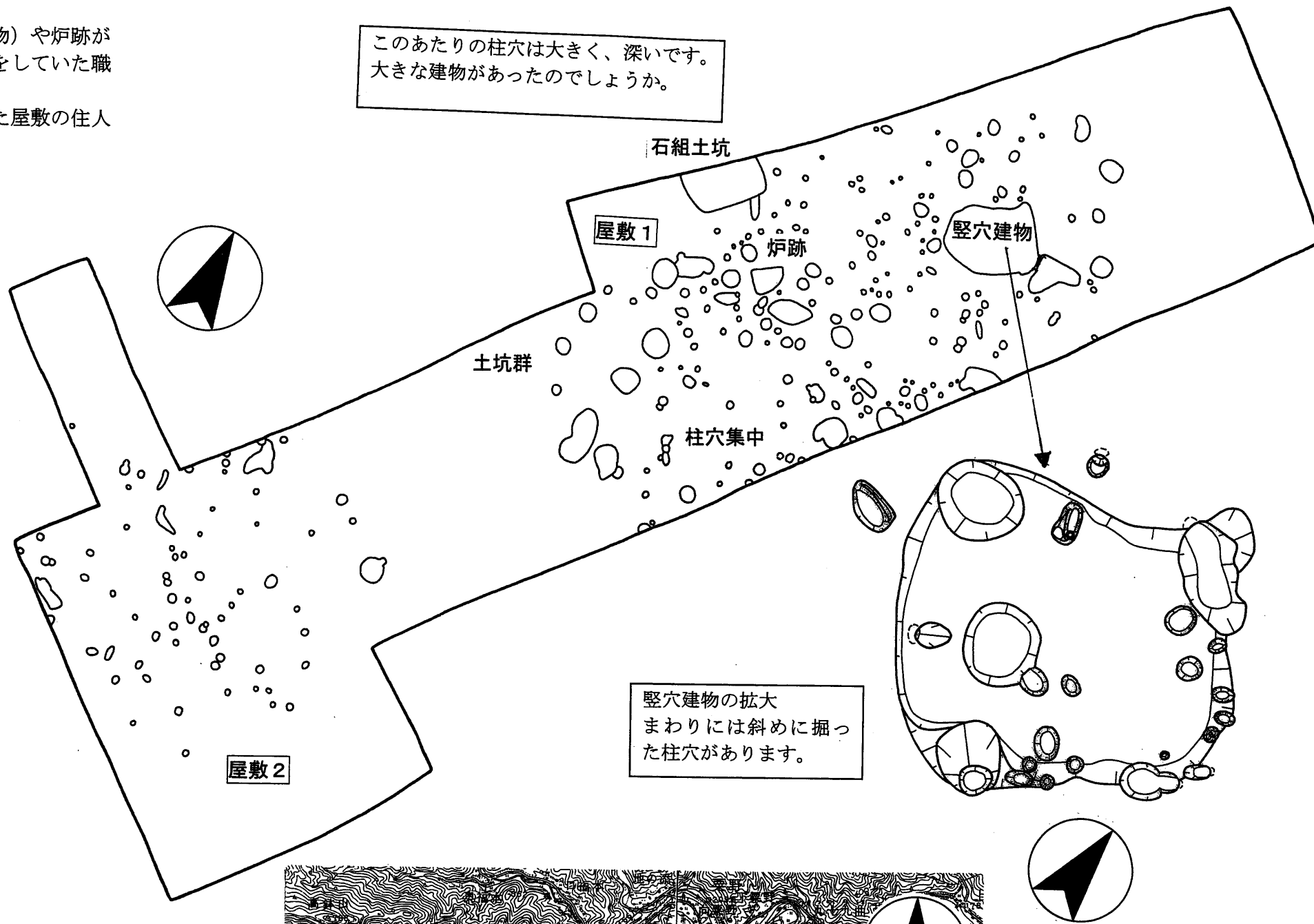
③ 遺跡のすぐ西には谷野城跡があります。今回の発掘調査でみつかった屋敷の住人は城主の家来なののでしょうか？このあたりはまだよくわかりません。



谷野城跡 (1:2000) 山本浩之氏作図



みつけた主な遺構 (1:100)



谷野遺跡の場所 (1:50,000)